



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アイメタルテクノロジー
コード番号 5605 URL <http://www.imetal.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大岡 信一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 齋藤 誠

TEL 029-831-1791

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	24,346	△1.7	336	△20.4	272	△29.3	165	157.0
24年3月期第2四半期	24,770	6.8	423	△59.7	385	△56.9	64	△86.5

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 38百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △23百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	3.68	—
24年3月期第2四半期	1.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	43,815	19,567	44.7
24年3月期	46,995	19,619	41.7

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 19,567百万円 24年3月期 19,619百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,400	△8.6	620	△23.5	470	△33.1	280	12.5	6.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	45,000,000 株	24年3月期	45,000,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	163,094 株	24年3月期	162,521 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	44,837,192 株	24年3月期2Q	44,838,907 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興による需要や企業収益の改善、設備投資の増加などから国内需要は堅調に推移しておりましたが、海外経済の減速による輸出の鈍化などを背景に景気は次第に足踏み状態となり、本格的な回復には至らないまま推移いたしました。

また、海外経済は、米国経済で一部に改善の動きがみられているものの、財政危機を背景とする欧州経済の低迷や中国経済の鈍化により、全体としては減速傾向で推移いたしました。

このような経済情勢の下、当社グループの得意先であるトラック業界は、国内では復興による需要や環境対応車普及促進税制・環境対応車普及促進対策費補助金政策等により堅調に推移し、海外でもアジアをはじめとする新興国・資源国市場を中心に堅調に推移いたしました。

また、建設機械業界におきましては、国内では復興による需要を背景に底堅く推移し、海外では新興国・資源国市場で需要は堅調に推移しているものの、中国市場の需要鈍化による減少により、全体として需要は減少傾向で推移いたしました。

こうした環境の中、当社グループは、受変電設備などの重要設備の管理体制を強化するとともに、建物の耐震性・強度を把握するための耐震診断および情報セキュリティシステム構築などのリスク回避活動も実施してまいりました。また、トラック用新規受注部品および需要動向に合わせ、加工生産設備の更新、稼働率向上、生産能力増強など将来に向けての設備投資を実施してまいりました。

この結果、売上高は243億46百万円（前年同四半期247億70百万円の1.7%減）となりました。

損益面におきましては、営業利益は3億36百万円（前年同四半期4億23百万円の20.4%減）、経常利益は2億72百万円（前年同四半期3億85百万円の29.3%減）となり、税金費用を控除した結果、四半期純利益は1億65百万円（前年同四半期64百万円の157.0%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債および純資産の状況

(a) 資産

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は146億33百万円となり、前連結会計年度末に比べ25億28百万円減少いたしました。これは主に製品が1億79百万円増加したのに対し、現金及び預金が3億29百万円、受取手形及び売掛金が22億60百万円、仕掛品が1億4百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

固定資産は291億82百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億51百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が5億38百万円、投資その他の資産が1億28百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

この結果、総資産は、438億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ31億80百万円減少いたしました。

(b) 負債

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は151億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ26億75百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が13億95百万円、短期借入金が8億84百万円、未払費用が3億27百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

固定負債は90億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億52百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が3億64百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、242億48百万円となり、前連結会計年度末に比べ31億28百万円減少いたしました。

(c) 純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は195億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ51百万円減少いたしました。これは主に四半期純利益の計上1億65百万円、配当金の支払い89百万円により利益剰余金が75百万円増加したのに対し、その他の包括利益累計額が1億26百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、自己資本比率は44.7%（前連結会計年度末は41.7%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年5月11日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成24年11月13日）公表の「平成25年3月期第2四半期業績予想値と実績値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法をとっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

一部の連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,396,443	4,067,362
受取手形及び売掛金	8,727,675	6,466,989
製品	1,202,207	1,381,689
仕掛品	428,284	324,275
原材料及び貯蔵品	1,347,434	1,384,477
前払費用	44,001	92,616
未収入金	319,851	235,617
繰延税金資産	411,371	411,223
その他	286,874	270,905
貸倒引当金	△2,170	△1,604
流動資産合計	17,161,973	14,633,551
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	25,134,539	25,184,188
減価償却累計額	△13,807,516	△14,178,073
建物及び構築物(純額)	11,327,022	11,006,115
機械装置及び運搬具	59,415,120	60,021,546
減価償却累計額	△49,296,997	△50,181,065
機械装置及び運搬具(純額)	10,118,123	9,840,480
土地	5,799,502	5,799,502
建設仮勘定	133,714	280,153
その他	5,951,785	6,026,185
減価償却累計額	△5,220,713	△5,381,209
その他(純額)	731,072	644,975
有形固定資産合計	28,109,435	27,571,227
無形固定資産		
無形固定資産	214,959	229,538
投資その他の資産		
投資有価証券	1,244,885	1,113,658
繰延税金資産	47,871	47,871
その他	219,380	222,447
貸倒引当金	△2,600	△2,600
投資その他の資産合計	1,509,537	1,381,377
固定資産合計	29,833,931	29,182,143
資産合計	46,995,904	43,815,695

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,147,128	7,752,019
短期借入金	4,898,000	4,013,900
未払費用	2,449,138	2,121,864
未払法人税等	44,872	124,030
未払消費税等	144,253	101,269
設備関係支払手形	96,702	106,546
設備関係未払金	908,659	847,334
その他	182,689	128,677
流動負債合計	17,871,445	15,195,641
固定負債		
長期借入金	6,807,000	6,443,000
繰延税金負債	564,732	546,599
再評価に係る繰延税金負債	1,009,880	1,009,880
退職給付引当金	436,327	363,333
環境対策引当金	474,506	474,506
その他	212,891	215,214
固定負債合計	9,505,337	9,052,534
負債合計	27,376,783	24,248,175
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,480,000	1,480,000
資本剰余金	9,510,553	9,510,553
利益剰余金	7,335,450	7,410,563
自己株式	△19,137	△19,213
株主資本合計	18,306,865	18,381,903
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	52,352	8,902
繰延ヘッジ損益	△8,843	—
土地再評価差額金	1,544,554	1,544,554
為替換算調整勘定	△275,807	△367,841
その他の包括利益累計額合計	1,312,255	1,185,616
純資産合計	19,619,121	19,567,519
負債純資産合計	46,995,904	43,815,695

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	24,770,556	24,346,563
売上原価	22,556,374	22,191,562
売上総利益	2,214,181	2,155,001
販売費及び一般管理費	1,790,952	1,818,293
営業利益	423,228	336,707
営業外収益		
受取利息	279	268
受取配当金	6,426	5,885
固定資産賃貸料	34,139	27,478
受取ロイヤリティー	11,106	11,008
持分法による投資利益	27,946	21,107
助成金収入	40,481	—
その他	24,004	17,447
営業外収益合計	144,385	83,196
営業外費用		
支払利息	115,260	74,903
賃貸費用	33,259	33,090
シンジケートローン手数料	13,250	18,211
その他	19,915	20,915
営業外費用合計	181,685	147,120
経常利益	385,927	272,784
特別利益		
固定資産売却益	—	355
特別利益合計	—	355
特別損失		
固定資産除却損	559	13,933
災害による損失	118,840	—
退職給付制度改定損	179,412	—
特別損失合計	298,812	13,933
税金等調整前四半期純利益	87,115	259,206
法人税等	22,880	94,152
少数株主損益調整前四半期純利益	64,234	165,053
四半期純利益	64,234	165,053

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	64,234	165,053
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22,195	△55,396
繰延ヘッジ損益	12,186	8,843
為替換算調整勘定	△77,859	△92,033
持分法適用会社に対する持分相当額	—	11,947
その他の包括利益合計	△87,867	△126,639
四半期包括利益	△23,632	38,414
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△23,632	38,414

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社グループは、自動車用等関連部品製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。